

金沢大学理工研究域 先端製造技術開発推進センター  
平成30年度 第1回 国際シンポジウム

## 金属AMを最大限に活かす設計手法と欧州の最新事例

構想設計段階において、構造の形態と形状を変更可能な最も自由度の高い構造最適化手法である「トポロジー最適化」により、構造素性の良い高性能な構造設計案を創出し、さらに構造設計案からCADモデル、3Dプリンタによる試作品作成までを行い、詳細設計、試作評価を一気通貫に行うことが可能になった。デジタルエンジニアリング技術による構造設計支援など、本手法が実現する新しい製品設計法を紹介する。また、金属Additive Manufacturingをはじめとした特殊加工技術の最新研究内容と産業界への適用について事例を交えて紹介する。

日時

2018年8月27日(月) 14:00~17:00

参加無料  
定員 100名

会場

金沢大学サテライトプラザ 3階 集会室  
(金沢市西町三番丁16番地, 金沢市西町教育研修館内)

### プログラム

- |             |  |
|-------------|--|
| 14:00~14:05 | 開会挨拶<br>金沢大学先端製造技術開発推進センター センター長 細川 晃  |
| 14:05~15:05 | トポロジー最適化による構想設計の革新と、詳細設計、試作評価との連携<br>京都大学大学院 工学研究科 機械理工学専攻 教授 西脇真二   |
| 15:05~15:15 | ～ 休憩 ～   |
| 15:15~16:15 | The Importance of Material Precondition in Non-Traditional Manufacturing Processes<br>University of Nottingham Professor Adam T. Clare |
| 16:15~16:45 | RAMTにおける金属Additive Manufacturingの研究成果紹介<br>金沢大学 理工研究域 機械工学系 教授 古本達明  |
| 16:45~17:00 | 質疑応答および意見交換  |
| 17:00       | 終了   |

#### ■ 申込方法

「第1回国際シンポジウム参加申込」と題記し、(1)氏名、(2)所属、(3)E-mailアドレスをご記入の上、下記申込先までE-mailでお申込み下さい。当日受付も可能です。

#### ■ 申込先・問合せ先

金沢大学 先端製造技術開発推進センター 事務局

E-mail: ramt@se.kanazawa-u.ac.jp

TEL : 076-234-4723

(担当) 理工研究域 機械工学系 教授 古本達明

【主催】 金沢大学理工研究域  
先端製造技術開発推進センター



## 金沢大学サテライトプラザへのアクセス

[https://www.adm.kanazawa-u.ac.jp/ad\\_koho/satellite/](https://www.adm.kanazawa-u.ac.jp/ad_koho/satellite/)

〒920-0913 金沢市西町三番丁16 金沢市西町教育研修館内 TEL (076)232-5343

[https://www.adm.kanazawa-u.ac.jp/ad\\_koho/satellite/](https://www.adm.kanazawa-u.ac.jp/ad_koho/satellite/)

※ 駐車場の台数に限りがございますので、満車の場合は周辺有料駐車場をご利用ください

### <角間キャンパスから会場へのご案内>

○北鉄バス利用（約30分） 自然研前→武蔵ヶ辻・近江町市場で下車 徒歩5分

12:38 金沢大学自然研前 13:05 武蔵ヶ辻・近江町市場

13:13 金沢大学自然研前 13:40 武蔵ヶ辻・近江町市場

13:53 金沢大学自然研前 14:20 武蔵ヶ辻・近江町市場

14:16 金沢大学自然研前 14:42 武蔵ヶ辻・近江町市場

○タクシー利用（約20分）

・かもめタクシー 076-231-1128

